

新旧対照表

新	旧
高知県木材安定供給推進事業費補助金実施要領 第1 「略」 第2 「総合的なT P P 関連政策大綱」に即し、新たな国際環境の下で、合板・製材・集成材等の競争力を高めることに加えて、豊富な資源量を有する森林資源を活用し、建築用木材等の供給力強化を図ることによる海外情勢の影響を受けにくい需給構造の構築や、花粉の発生源であるスギ人工林を減らす取組の推進により森林資源の循環利用を推進し、森林の適正な管理と森林資源の持続的な利用を一層推進する必要がある。このような社会情勢の変化に対応するため、原木を低コストかつ安定的に供給するための「間伐材生産、路網整備及び<u>省力・</u>低コスト造林対策」に対して支援するとともに、花粉症対策として、花粉の少ない森林への転換に係る取組に対して支援を行うことにより、スギ人工林の伐採・植替え等の加速化を着実に進めることを支援する。 第3 「略」 第4 1～7 「略」 8 <u>省力・</u>低コスト造林対策 林業・木材産業循環成長対策事業構想及び事業計画に基づき実施する事業であること。なお、<u>再造林のトータルコスト削減・省力化</u>、下刈り、<u>つる切り</u>、機械器具の整備、関連条件整備活動等<u>及び再造林等支援</u>については以下のとおりとする。 (1) 共通 ア <u>大苗・エリートツリー等を活用した低密度植栽、ドローンによる苗木運搬や自走式下刈り機械等</u>、従来の造林と比べ、<u>省力化</u>・低コスト化が図られると期待される技術を導入するものであること。なお、事業に実施に当たっては、幅広い取組を実施するよう配慮すること。 イ～エ 「略」 オ 対象森林は、過去5年以内に国庫補助事業による間伐等を実施していない、<u>1 施行地が 0.1ha 以上であること。1 施行地とは原則として、接続する区域とする。</u>	高知県木材安定供給推進事業費補助金実施要領 第1 「略」 第2 「総合的なT P P 関連政策大綱」に即し、新たな国際環境の下で、合板・製材・集成材等の競争力を高めることに加えて、豊富な資源量を有する森林資源を活用し、建築用木材等の供給力強化を図ることによる海外情勢の影響を受けにくい需給構造の構築や、花粉の発生源であるスギ人工林を減らす取組の推進により森林資源の循環利用を推進し、森林の適正な管理と森林資源の持続的な利用を一層推進する必要がある。このような社会情勢の変化に対応するため、原木を低コストかつ安定的に供給するための「間伐材生産、路網整備及び低コスト<u>再</u>造林対策」に対して支援するとともに、花粉症対策として、花粉の少ない森林への転換に係る取組に対して支援を行うことにより、スギ人工林の伐採・植替え等の加速化を着実に進めることを支援する。 第3 「略」 第4 1～7 「略」 8 低コスト<u>再</u>造林対策 林業・木材産業循環成長対策事業構想及び事業計画に基づき実施する事業であること。なお、<u>一貫作業システム、低コスト造林</u>、下刈り、機械器具の整備、関連条件整備活動等については以下のとおりとする。 (1) 共通 ア 従来の造林と比べ、<u>効率的</u>・低コスト化が図られると期待される技術を導入するものであること。なお、事業に実施に当たっては、幅広い取組を実施するよう配慮すること。 イ～エ 「略」 オ 対象森林は、過去5年以内に国庫補助事業による間伐等を実施していないこと。

新旧対照表

新	旧
(2) 一貫作業 <u>ア 集材と植栽の両方を実施した場合のみ支援対象とし、原則として集材と植栽の実施年度が同年度であること。</u> <u>イ～エ 「略」</u> (3) <u>再</u>造林 ア～イ 「略」 (4) 下刈り 「略」 <u>(5) つる切</u> <u>低密度植栽を実施した3齢級以下の林分で行う同一施行地における2回までのつる切とする。なお、植栽時における補助金等の活用の有無は問わないものとする。</u> (<u>6</u>) 機械器具の整備 ア 「略」 (<u>7</u>) 関連条件整備活動等 ア 関連条件整備活動等については、<u>再造林のトータルコスト削減・省力化又は</u>下刈りのいずれかと一体的に実施すること。 イ～エ 「略」 <u>(8) 再造林等支援</u> <u>ア 再造林のトータルコスト削減・省力化及び下刈りと同時に計画及び申請を行うものとする。</u> <u>イ 補助率及び補助の条件は要綱別表第5のとおり。</u> 第5～第9 「略」	(2) 一貫作業<u>システム</u> <u>「新設」</u> <u>ア～ウ 「略」</u> (3) <u>低コスト</u>造林 ア～イ 「略」 (4) 下刈り 「略」 <u>「新設」</u> (<u>5</u>) 機械器具の整備 ア 「略」 (<u>6</u>) 関連条件整備活動等 ア 関連条件整備活動等については、<u>一貫作業システム、低コスト造林、</u>下刈りのいずれかと一体的に実施すること。 イ～エ 「略」 <u>「新設」</u> 第5～第9 「略」

新旧対照表

新	旧
第 10 その他 1 ～ 9 「略」 <u>10 知事は、高知県木材安定供給推進事業実施基準別紙 1（1）又は（2）の提出があった場合は、関係市町村長に本同意書の記載内容を共有するものとする。</u> 附則 「略」 <u>附則</u> <u>令和 8 年 9 月 8 日から施行する。</u> 別紙 1 「略」 別紙 2 転 用 制 限 「略」 1 ～ 3 「略」 4 <u>省力・</u>低コスト造林対策 5 「略」	第 10 その他 1 ～ 9 「略」 <u>「新設」</u> 附則 「略」 <u>「新設」</u> 別紙 1 「略」 別紙 2 転 用 制 限 「略」 1 ～ 3 「略」 4 低コスト<u>再</u>造林対策 5 「略」

新旧対照表

新	旧
---	---

別添 「略」

別記

第1号様式

「略」

第1 要綱別表第1のメニューごとの補助金事業費等

分 野		「 <u>削除</u> 」		「 <u>削除</u> 」		「 <u>削除</u> 」	
		数量	補助金額	「 <u>削除</u> 」	「 <u>削除</u> 」	「 <u>削除</u> 」	「 <u>削除</u> 」
0 1 「略」	「略」	「略」		「 <u>削除</u> 」		「 <u>削除</u> 」	
0 2 循環成長	1 ～ 2 「略」	「略」		「 <u>削除</u> 」		「 <u>削除</u> 」	
	3 <u>省力・低コスト造林対策</u>						
	<u>再造林のトータルコスト削減・省力化</u>	ha		「 <u>削除</u> 」		「 <u>削除</u> 」	
	「 <u>削除</u> 」	「 <u>削除</u> 」		「 <u>削除</u> 」		「 <u>削除</u> 」	
	下刈り	ha		「 <u>削除</u> 」		「 <u>削除</u> 」	
	<u>つる切り</u>	ha					
	機械器具の整備	台		「 <u>削除</u> 」		「 <u>削除</u> 」	
	再造林等支援						
0 3 「略」	「略」	「略」		「 <u>削除</u> 」		「 <u>削除</u> 」	

別添 「略」

別記

第1号様式

「略」

第1 要綱別表第1のメニューごとの補助金事業費等

分 野		年度		年度		合計	
		数量	補助金額	数量	補助金額	数量	補助金額
0 1 「略」	「略」	「略」		「 <u>略</u> 」		「 <u>略</u> 」	
0 2 循環成長	1 ～ 2 「略」	「略」		「 <u>略</u> 」		「 <u>略</u> 」	
	3 <u>低コスト再造林対策</u>						
	一貫作業	ha		「 <u>略</u> 」		「 <u>略</u> 」	
	<u>低コスト造林</u>	ha		「 <u>略</u> 」		「 <u>略</u> 」	
	下刈り	ha		「 <u>略</u> 」		「 <u>略</u> 」	
	「 <u>新設</u> 」	「 <u>新設</u> 」					
	機械器具の整備	台		「 <u>略</u> 」		「 <u>略</u> 」	
	「 <u>新設</u> 」		「 <u>新設</u> 」				
0 3 「略」	「略」	「略」		「 <u>略</u> 」		「 <u>略</u> 」	

新旧対照表

新	旧
---	---

第2 事業計画

(個別指標)

メニュー		事業種目	実施 市町村	事業実施主体	事業内容	事業費 (円)	補助金額 (円)	個 別 指 標						備 考
								指標	現状値			目標値		
									数値	単位	年度	数値	単位	年度
0 1 「略」	「略」							「略」		「略」			「略」	
0 2 循環成長	1～2 「略」							「略」		「略」			「略」	
	3 <u>活力・低コスト造林対策</u>							積算（又は下向き）面積		ha			ha	
				小計										
	計													
合計														
0 3 「略」	「略」													

(注) 「略」

第3 年度計画及び事業別内容表

0 1 体質強化・花粉削減 1 間伐材生産

番号	事業実施主体	事業内容	区域の名称 及び路線名	森林の所在地	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	熱中症 加算	技術者 加算	備考
							事業量 (ha・m)	幅員 (m)	定額	事業費	補助金				
合 計															

(注) 1～9 「略」

1 0 「熱中症加算」及び「技術者加算」欄は、該当する場合に○を記入すること。

0 1 体質強化・花粉削減 2 路網の整備

番号	事業実施主体	事業内容	路線名	森林の所在地	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	熱中症 加算	技術者 加算	備考
							事業量 (m)	幅員 (m)	定額	事業費	補助金				
合 計															

(注) 1～8 「略」

9 「熱中症加算」及び「技術者加算」欄は、該当する場合に○を記入すること。

0 1 体質強化・花粉削減 3 スギ人工林伐採重点区域における路網の整備

番号	事業実施主体	事業内容	路線名	森林の所在地	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	熱中症 加算	技術者 加算	備考
							事業量 (m)	幅員 (m)	定額	事業費	補助金				
合 計															

(注) 1～8 「略」

9 「熱中症加算」及び「技術者加算」欄は、該当する場合に○を記入すること。

第2 事業計画

(個別指標)

メニュー		事業種目	実施市町村	事業実施主体	事業内容	事業費 (円)	補助金額 (円)	個 別 指 標						備 考
								指標	現状値			目標値		
									数値	単位	年度	数値	単位	年度
0 1 「略」	「略」							「略」		「略」			「略」	
0 2 循環成長	1～2 「略」							「略」		「略」			「略」	
	3 低コスト造林対策							植栽（又は下刈り）面積		ha			ha	
					小計									
	計													
合計														
0 3 「略」	「略」													

(注) 「略」

第3 年度計画及び事業別内容表

0 1 体質強化・花粉削減 1 間伐材生産

番号	事業実施主体	事業内容	区域の名称 及び路線名	森林の所在地	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	備考
							事業量 (ha・m)	幅員 (m)	定額	事業費	補助金		
合 計													

(注) 1～9 「略」

1 0 「新設」

0 1 体質強化・花粉削減 2 路網の整備

番号	事業実施主体	事業内容	路線名	森林の所在地	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	備考
							事業量 (m)	幅員 (m)	定額	事業費	補助金		
合 計													

(注) 1～8 「略」

9 「新設」

0 1 体質強化・花粉削減 3 スギ人工林伐採重点区域における路網の整備

番号	事業実施主体	事業内容	路線名	森林の所在地	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	備考
							事業量 (m)	幅員 (m)	定額	事業費	補助金		
合 計													

(注) 1～8 「略」

9 「新設」

新旧対照表

新	旧
---	---

0 2 循環成長 1 間伐材生産

番号	事業実施主体	事業内容	区域の名称 及び路線名	森林の所在地	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	熱中症 加算	技術者 加算	備考
							事業量 (ha・m)	幅員 (m)	定額	事業費	補助金				
合 計															

(注) 1～8 「略」

9 「熱中症加算」及び「技術者加算」欄は、該当する場合に○を記入すること。

0 2 循環成長 2 路網の整備

番号	事業実施主体	事業内容	路線名	森林の所在地	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	熱中症 加算	技術者 加算	備考
							事業量 (m・箇所)	幅員 (m)	定額	事業費	補助金				
合 計															

(注) 1～8 「略」

9 「熱中症加算」及び「技術者加算」欄は、該当する場合に○を記入すること。

0 2 循環成長 3 省力・低コスト造林対策

番号	事業実施主体	事業内容	区域の名称 及び路線名	森林の所在地	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	熱中症 加算	技術者 加算	備考
							事業量 (ha・m)	間隔	幅員 (m)	定額	事業費	補助金			
合 計															

(注) 1 「略」

2 「事業内容」欄は、区域別で、再造林のトータルコスト削減・省力化、下刈り、つる切り、機械器具の整備、関連条件整備活動等（関連条件整備活動、森林作業道整備、鳥獣被害対策防止施設の整備）、再造林等支援の別に記入すること。

3～8 「略」

9 「補助金」欄は、千円未満を切り捨てること。再造林等支援については、別紙1の補助金額(C)欄から転記すること。

1 0 「熱中症加算」及び「技術者加算」欄は、該当する場合に○を記入すること。

1 1 再造林等支援が対象となる場合、別紙1「再造林等支援（嵩上げ）に係る補助金額算出表」で計算すること。

1 2 別紙2の「省力・低コスト再造林計画」を作成し、下刈り終了までの計画書を作成すること。

0 2 循環成長 1 間伐材生産

番号	事業実施主体	事業内容	区域の名称 及び路線名	森林の所在	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	備考
							事業量 (ha・m)	幅員 (m)	定額	事業費	補助金		
合 計													

(注) 1～8 「略」

9 「新設」

0 2 循環成長 2 路網の整備

番号	事業実施主体	事業内容	路線名	森林の所在	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	備考
							事業量 (m・箇所)	幅員 (m)	定額	事業費	補助金		
合 計													

(注) 1～8 「略」

9 「新設」

0 2 循環成長 3 低コスト再造林対策

番号	事業実施主体	事業内容	区域の名称 及び路線名	森林の所在	森林所有者名	林小班施業	年度計画					費用対効果 分析の結果	備考
							事業量 (ha・m)	間隔	幅員 (m)	定額	事業費	補助金	
合 計													

(注) 1 「略」

2 「事業内容」欄は、区域別で、一貫作業、低コスト再造林、下刈り、機械器具の整備、関連条件整備活動等（関連条件整備活動、森林作業道整備、鳥獣被害対策防止施設の整備）の別に記入すること。

3～8 「略」

9 「補助金」欄は、千円未満を切り捨てること。

「新設」

「新設」

「新設」

新旧対照表

新	旧
---	---

0 3 花粉の少ない森林への転換促進

「略」

別紙 1

再造林等支援（嵩上げ）に係る補助金額算出表

メニュー	事業実施主体	区域の名称 及び路線名	間接費率	間接費率	事業量 (ha)	事業費			補助金					備考	
						本体事業	森林保険料及び 手数料等	計	再造林の小・中・大コスト に削減・省力化	再造林等支援(第1・2)			補助金額 計 A+C		
										補助金額(A)	再造林等支援の 対象となる標準経費	補助率			補助上限(B)
省力・低コスト 造林対策															
計															

(注)

- 1 要綱別表第 1 の事業種目ごとかつ施業地ごとに記載すること。
- 2 事業費の計及び補助金額(A)は「第 3 年度計画及び事業別内容表」と一致すること。
- 3 補助金額(C)は原則として、補助上限(B)（＝標準経費×補助率）－補助金額(A)により算出することとし、これによらない場合は、備考欄に補助金額(C)の計算式を記載すること。
- 4 計画時は補助率で計算するものとし、実績報告時に実行経費との比較を行い、補助金額の確定を行うこととする。
- 5 「再造林等支援の対象となる標準経費」については、高知県造林事業費補助金交付要綱等により算出すること。（一貫作業における末木枝条の集材については対象外となるため、注意すること。）

0 3 花粉の少ない森林への転換促進

「略」

別紙 1 「新設」

新旧対照表

新	旧
---	---

別紙2（第1号様式第3関係）

省力・低コスト再造林計画

※一貫作業又は再造林のどちらかを使用すること。

省力・低コスト造林対策の下刈り終了までの事業計画(①一貫作業)

事業種目	区分	現状値	目標値	備考
		直接経費 (千円)	直接経費 (千円)	
一貫作業	末木枝条等の搬出			
	地拵え			
	植栽 (苗木代及び苗木運搬含む)			
	附帯設備(●●)			
	下刈り(●年目)			
	下刈り(●年目)			
	下刈り(●年目)			
合計				
ha当たり				施工面積:●ha

省力・低コスト造林対策の下刈り終了までの事業計画(②再造林)

事業種目	区分	現状値		目標値		備考
		直接経費 (千円)	人工数 (人工)	直接経費 (千円)	人工数 (人工)	
	地拵え					
	植栽 (苗木代及び苗木運搬含む)					
	附帯設備(●●)					
	下刈り(●年目)					
	下刈り(●年目)					
	下刈り(●年目)					
合計						
ha当たり						施工面積:●ha

(注)

- 1 要綱別表第4における再造林のトータルコスト削減・省力化(②再造林)の条件イが該当する場合は、人工数は不要とする。
- 2 直接経費には間接費、手数料等及び森林保険料を含まない。
- 3 現状値には、過去の実績等から今回の面積に換算して算出すること。
- 4 備考欄に取組内容を記載すること。
- 5 2年目以降は、目標値に事業実績を入力し、備考欄に「●年度施行済み」と記載すること。
- 6 計画内容は翌年度以降の予算を担保するものではない。

別紙2 「新設」

新旧対照表

新	旧
---	---

第 2 号様式～第 5 号様式 「略」

第 6 号様式 「略」

別紙

メニュー		事業種目	実 施 市町村	事業実施 主体	事業内容	事業費 (円)	補助金額 (円)	個 別 目 標						備 考
								区分	実行値			計画値		
									数値	単位	年度	数値	単位	年度
0 1 「略」	「略」							「略」		「略」			「略」	
0 2 循環成長	1 「略」							「略」		「略」			「略」	
	2 「略」							「略」		「略」			「略」	
	3 <u>金力</u> ・低コスト造林 対策							植栽（又は 下刈り 面積		ha			ha	
					小計									
計														
合計														
総計														

(注) 「略」

第 7 号様式 「略」

第 2 号様式～第 5 号様式 「略」

第 6 号様式 「略」

別紙

メニュー		事業種目	実 施 市町村	事業実施 主体	事業内容	事業費 (円)	補助金額 (円)	個 別 目 標						備 考
								区分	実行値			計画値		
									数値	単位	年度	数値	単位	年度
0 1 「略」	「略」							「略」	「略」		「略」			
0 2 循環成長	1 間伐材生産 (間伐材の生産)							搬出材積		m3		m3		
	2 路網の整備							路網密度		m/ha		m/ha		
	3 低コスト <u>選</u> 造林対策							換我（又は下刈り面積）		ha		ha		
					小計									
	計													
合計														
総計														

(注) 「略」

第 7 号様式 「略」